

小学部3・4年生

練習をはじめたころ、セリフもまだわからず、先生にたよっていました。しかし、たよりっぱなしではなく、家で練習したり、休み時間にみんなできょうりょくしたりして、がんばることができました。そのため、さいしょとちがって、すごくいいげきになったと思います。みんなでどりょくをつづけたので、とてもいいげきが作れたと思います。(G3)

わたしは練習のとき、自分で作っためあてを思い出し、アドバイスをどんどん言うことができました。また、やりたかったナレーターや通行人の役ができなかったときには、すぐに気持ちを切りかえ、先生や友だちからのアドバイスをよく聞き、自分の役をやりきろうとしました。

げきの内ようについて、自分が地きゅうのために何をすればいいのかを考えました。ふだんの生活にそのことを生かしていきたいです。(G3)

自分の役のセリフをはっきり大きな声で、間をあけて言うことに気を付け聞こえやすくしました。でも「ま王」なのに強く言うところを軽く言ってしまいました。G3・G4のげきを見て笑って楽しんでいた人、しんけんに見てくれた人がいました。「なりきる」気持ちが伝わったんだな、ちゃんと見ているんだと思うとうれしかったです。次の秋祭り、運動会もみんなと協力し合ってあきらめないで全力で取り組んでいきたいです。(G4)

今回の熱沙祭では、心を合わせ最高の舞台を作り上げられたと思います。そのために一生懸命に役になりきり、セリフを自然に言えるように何回も練習しました。時にはイントネーションがちがったり場面で声がしっかり出せなかったりもしました。しかし、目標を決め日々練習を重ねていくうちどんどん良くなっていきました。G3の子がセリフをまちがえ時は、「来年は君たちの番だ。たのんだぞ！」という先生の言葉を思い出してアドバイスしてあげることができました。次の学校行事もこの経験を生かし一生けん命に取り組みたいです。(G4)



小学部5・6年生

私はこの劇は大成功だと思いました。私はG5とG6がみんなで協力し合い、観ている人だけでなく、自分達も楽しめる劇にできたと思います。さらに、高学年全員、自分の役になりきれたと思います。私は自分の目標に向かってがんばれたのでよかったです。練習では色々なことを学びました。さらに、大勢の人前で堂々と発表できるようになりました。今回学んだことをこれからの学校生活に活かしてがんばりたいです。来年の熱沙祭もがんばりたいです。(G5)

今回の劇は、見ている人も自分たちも笑って楽しかったし、自分たちが良い演技ができたと思えた劇だった。最後まで、どうすれば8場面を目立たせられるか、7場面の最後を工夫していた結果、目立たせることができ良かった。練習では、みんなでアドバイスをしながらできたとし、6年生の最後の熱沙祭は良い演技ができた。この熱沙祭を通して、音楽発表会の時よりさらにG5、G6が仲良くなれたと思う。少し声が小さかったり速かったりしたところもあったけれど、そのくやしきよりも良い演技ができた、楽しかったという「達成感」という気持ちのほうが大きかった。これから、ほかのことでもG5とG6が仲良くなれたらいいな、と思う。(G6)



中学部

今回、私は照明を担当していました。去年など、実際に劇をしていた時とは違い見ていてたくさん
のことを思いました。皆の真剣な姿勢を見て、舞台に出ないとしても、しっかりと取り組まないといけ
ないと感じました。照明を合わせてみると背景や音響に合わせないといけなくて、それにましてヤ
ヨイなどが消えるシーンでしっかりとタイミングを合わせるのが難しかったです。G8やG7の様
々な人から気持ちを聞いて、皆が本気でやろうという気持ちを実行委員として受け入れられ、仕
事ができたと思います。G9が関わる最後の行事で、とても良い思い出になったと思います。(G9)

これまでの練習をとおして中学部の仲がより一層深まったと思う。もちろん苦戦したこと、中々上
手くいかなかったこともあった。自分自身、やる気はあったが自信はあまりなく、皆を引っ張っ
ていけるか付いてきてもらえるか不安でいっぱいだった。個々の意見もちゃんと伝えてくれた。時
には厳しい言葉を言うこともあったが、受け止め、『もっとどうしたら良い作品になるか』とい
うことを毎日全員が考えてくれていたと思う。その結果、本番では中学生らしいメッセージ性
のある劇になったと思う。(G8)

僕は、これまで「小笠原」を演じてきました。セリフで一番メッセージ性がある言葉は、「学校は、
勉強だけの所じゃない」です。ここをより目立たせるために、たくさんの工夫をしてきました。①い
つものシーンの3倍の声を出す。②ファイルを後ろに投げる。③前のセリフとの差をつける。④一
歩前に出る。などです。こうして、セリフをどれだけ目立たせるかを考えてきました。本番は、と
ても緊張してセリフを言っている最中、頭の中が一時真っ白になりましたが、すぐに冷静さを取り
戻し、演技をしました。演技中は、「これまでたくさん練習したから自信を持つ」という事を心掛
けました。本番でいい作品ができたのもG9、先生方、G8のみなさんのおかげです。ありがとう
ございました。(G7)

